

2023

6.14 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_spVR9WYcQmujDWiQsnWM0Q

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

言語学 × 脳科学で 言葉と脳の謎に挑む

司会：錢 琨 准教授 (Q-AOS 創発推進コーディネーター)



Key Words

言葉

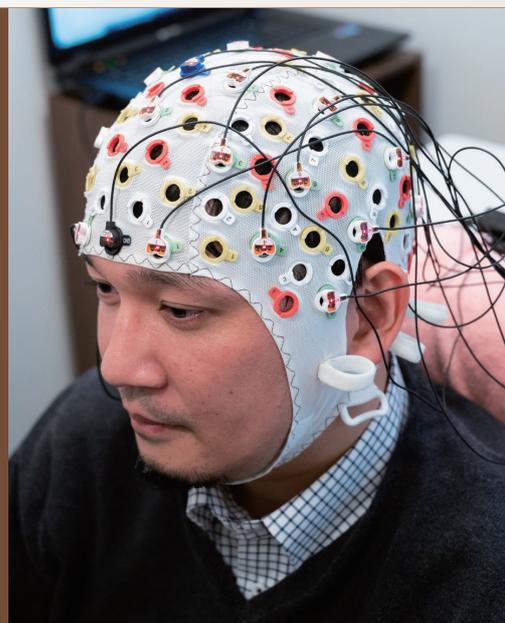
脳

脳科学実験

理論言語学

太田 真理 准教授

人文科学研究院 文学部門



山口県山口市出身です。2014年に東京大学大学院総合文化研究科で博士号を取得した後、同特任研究員、順天堂大学医学部助教を経て、2016年に九州大学大学院人文科学研究院・講師に着任しました。2017年から2018年まで日本学術振興会海外特別研究員として米国ニューヨーク大学で研究し、二度の育児休業を経て、2022年より現職に就きました。言語学の理論と脳科学の実験を組み合わせ、人だけが持つ言葉を支える脳の仕組みを明らかにすることを目指しています。また、言語障害、危機言語、外国語学習など、言葉と脳をキーワードに様々な分野の研究者と共同研究プロジェクトを進めてきました。最近では趣味と実益を兼ねて自分の子供が話す「不思議な日本語」を収集しています。

「私たち人間とは何者か？」という問いは、人文学、社会科学、自然科学の全てにとって重要な研究テーマです。私たちの研究室では、人間だけが持つ「言葉」を生み出す脳の仕組みを明らかにすることで、この問いに答えようとしています。言葉と脳の間関係を理解するために、私たちの研究室では、理論言語学に基づく仮説を脳科学の実験で検証する研究を進めてきました。本セミナーでは、言語障害、危機言語、外国語学習などを対象にした私たちの研究が明らかにしつつある、言葉を支える脳のメカニズムについての研究成果を紹介します。